平成 24 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） １１５	**提案機関名**	横浜市漁業協同組合

要望問題名　資源回復計画のフォローアップ調査

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）　】

横浜市漁協では平成19年度から資源回復計画に参加し、シャコ・マコガレイ資源等の回復に努めてきた。しかし、シャコ及びマコガレイ資源は未だ回復の兆候がみられない。今後のより実効を伴った資源管理型漁業の方策に資するため、対象資源に対する資源管理効果を検証していただくとともに、資源の減少要因の解明や今後の資源の動向について検討していただきたい。

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術センター　③水産技術センター ④自然環境保全センター
備　考	

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	**担当部所**	資源環境部

担当者名：田島　良博
電話番号：046-882-2311　　ＦＡＸ番号：046-881-7903

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

複合的資源管理型漁業推進対策推進事業、重要水産資源回復推進事業、東京湾漁場環境総合調査

対応の内容等

5年間の資源回復計画に基づく取り組みを総括し、管理効果と課題について考察して行きます。また、シャコ等の資源動向について、幼生や底生生物調査、標本船調査を通じてモニタリングを継続して行きます。

底びき網等による生物相調査、底質や底生生物の調査、水温や溶存酸素など環境の調査を継続し、過去の状況と比較することで東京湾の総合的な現状評価を行いたいと考えています。その中で、主要な資源の減少要因に関する検討、考察を進めて行きます。

また、資源管理型漁業の推進については、水産課主導による今後の計画に対する技術的支援や提案を行っていきます。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
備　考	